




近づく出水期、命を守る『3つの備え』の総点検を！



担当：防災危機管理課 植村、重松（電話0979-22-1113）

まもなく、本格的な雨の季節である「出水期」を迎えます。
ご自身、そして大切なご家族の命を守るため、「備え」の再点検をお願いします。

➤ 3つの備え

<p>1. ハザードマップで「自宅のリスク」を知る 自宅や職場が、浸水が想定される区域なのか、土砂災害の危険がある場所なのか、まずは『リスク』を知ることから始めましょう。</p>	
<p>2. 避難のタイミングと避難先を各自で決める 安全なうちに、どのルートで、誰と、どこへ避難するのか、ご家族で話し合い決めておいてください。避難先は避難所だけでなく、安全な親戚・知人宅、ホテルの活用等も選択肢に入れてください。</p>	
<p>3. 非常持出品と「正しい情報」を集める 停電や断水に備え、最低3日分の食料や水、簡易トイレ、常備薬等を集め、非常用持ち出し袋を点検してください。あわせて、正しい情報を集める手段として、なかつメールの登録をお願いします。</p>	

➤ 市の取り組み

<p>1. 防災パトロール（令和8年5月18日実施済み） 出水期を前に防災体制の確立と関係機関の連携等を目的として、毎年実施しています。当日は、昨年度の点検箇所工事完了報告および現在整備中の雨水貯留施設（豊田幼稚園内）の視察を行いました。 *参加：6団体、31人</p>	
<p>2. 要配慮者利用施設防災研修（令和8年5月19日、25日実施済み） 災害リスクのある場所に所在する要配慮者利用施設（213施設）を対象に、運営団体の防災意識の向上と市との連携強化を目的として毎年実施しています。当日はWEB併用にて、避難確保計画の意義について改めて説明するとともに、計画に沿った訓練実施を指導しました。</p>	
<p>3. 山国川水防演習（令和8年5月24日実施済み） 水防意識の高揚と関係機関連携による水防体制強化を目的として、各種演習（積み土のう工、大型土のう投入工、簡易パラペット工、水難救助訓練）を実施し、手順等の再確認を行いました。 *参加：9団体、122人（来賓、演習本部員等を除く）</p>	